
ノックの音が

asaghi

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ノックの音が

【Nコード】

N71970

【作者名】

asaghi

【あらすじ】

300文字で小説を書く企画、”300文字でいこう、”
第10弾。

ノックの音がした。部屋にいるのは、自分だけだった。
一体、誰が、ノックをしたのか。何が起ころのか。

ノックの音がした。

長い時間、自分一人だけの部屋の中にいた。

外界から誰かが来るかも知れないとは、考えもしなかったように思う。

静けさが破られた衝撃に、知らず身を竦ませる。

何事だろう。思わず、ドアに取り付いて、ノブを回す前に考える。

そうだ。これは、一つの手順に過ぎない。ならば、懼れる必要は、何も無い。

このドアを、私から開ければ良いのでは無いのだろうか？

咳払いをした後に、

「どうぞ。お入り下さい。」

途端に、ドアが緩やかに開く。視界に溢れる光と音楽。

何故だろう。何か懐かしい。

生まれる瞬間を、覚えている人間は、何人いるのだろうか？

「おめでとう御座います。元気な赤ちゃんですよ。」

Welcome、私。この世界に。

* The End *

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7197o/>

ノックの音が

2010年11月5日03時39分発行